

## 講演会開催報告

地域の災害と防災を考える

2025年11月1日(土) 9:10-10:30 埼玉大学体育館

2025年11月30日(日) 9:10-10:30 栄小学校体育館

11月1日と11月30日にそれぞれ埼玉大学と栄小学校で実施された避難所開設・運営訓練の際に、さいたま市桜区からの依頼を受けて参加者に向けた講演会を行いました。

本講演会は、さいたま市桜区を対象として、想定される地震被害や地形・地質と水害の関連性、桜区の水害リスクについて、地域住民の方と情報共有し、地域防災の向上に貢献することを目指して行いました。さいたま市の土合地区を中心に自治会関係者、地域の住民の方々など11月1日の講演会には78名、11月30日の講演会には49名の方に参加いただきました。

11月1日の講演会では、桜区の地形・地質と水害についてレジリエント社会研究部門の長田昌彦教授が、さいたま市の地震防災マップについて同部門の谷山尚准教授が説明しました。

また、11月30日の講演会では、谷山尚准教授に加えて、同じくレジリエント社会研究部門の田中規夫教授が桜区周辺で想定される水害や洪水・豪雨に対する備え、近年の災害の特徴、教訓を踏まえた避難方法について説明しました。

アンケートを通して、多くの参加者から「役に立った」「理解しやすかった」という評価をいただきましたが、身近な地区の話や避難の具体例を望む声や内容に難しい部分があったというコメントもありました。

